

電子入札補助アプリの更新作業が必要です！

お知らせ

マイクロソフト社より、2022年6月をもってWindows 10向けInternet Explorer 11のサポート終了となることから、**2022年6月上旬に京都府電子入札システムを更新予定です。**

お願い

京都府電子入札システムの更新までに、電子入札補助アプリV1.1.0以降への更新が必要です。

更新方法は、電子入札に利用されているICカード発行元の民間認証局よりアナウンスされています。

アナウンスをご確認の上、電子入札補助アプリの更新作業を実施してください。

民間認証局一覧

<http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/agencylist.html>



【注意事項】

- 電子入札補助アプリの更新作業を実施しない場合、更新後の京都府電子入札システムを利用することができません。
- 電子入札補助アプリの更新方法のアナウンスは既に始まっています。また、更新作業を行っても、現状の京都府電子入札システムを利用できるため、早めに更新をしても支障はありません。
- 民間認証局・発注機関の問合せ窓口の混雑が予想されますので早めの更新作業をお勧めします。

本件につきまして、ご協力をよろしくお願い申し上げます。